



東京本郷ロータリークラブ週報



2012-2013 年度 国際ロータリーテーマ 「奉仕を通じて 平和を」
東京本郷ロータリークラブテーマ 「今日も元気にロータリー！」

創立/平成3年3月13日(1991年)

事務局/〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-9-6-905 電話: 03-3238-5350 FAX: 03-3238-5352

インターネットホームページ: <http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail: office@t-hongo-rc.gr.jp

例会: 毎週水曜日 12時30分 例会場: ホテルメトロポリタンエドモント 電話: 03-3237-1111

〒102-8130 東京都千代田区飯田橋 3-10-8

会長: 唐木千暁 副会長: 中川了滋 会長エレクト: 服部浩美 幹事: 廣瀬英昭 会報委員長: 林 一好

2月6日 第1031回例会

2013年2月6日発行 (No. 988)

本日の卓話

「高齢者雇用安定法の改正に
向けてのシニア世代の活用方法」

藤井社会保険労務士事務所

社会保険労務士ファイナンシャルプランナー

藤井 真由美 様

紹介者 小野澤亮介会員

次回の例会(2月13日)

第3回 クラブフォーラム

た。ご確認をお願いいたします。

米山普通寄付は、クラブ予算より送金していません。税制上優遇措置の対象となるため、会員全員に領収書をお渡しする事になります。

尚、ロータリー財団につきましても届き次第、お渡しいたします。

3. 「地区ローターアクト 第44回 年次大会」のご案内をいただきました。

日時: 2013年3月30日(土) 13:30~17:00

場所: アカデミーホール(豊島区東池袋)

登録ご希望の方は、クラブ事務局までご連絡下さい。

4. 先週に引き続き、「東ヶ崎潔記念ダイアログハウス」への募金ボックスを回します。

先週集まった金額とあわせ、振込みますので、ご協力の程お願い申し上げます。

出席

会員数: 53名 欠席出席免除者: 4名 出席数: 34名

欠席数: 15名 出席率: 69.39%

1月16日修正後出席率: 82.00%

ビジター: 1名

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

ニコニコBOX

* 樺本健夫会員

先般は、誕生日祝いありがとうございます。誕生日は1月1日の元旦ですが、この年になるとあまり祝ってもらえなくなりました。

ニコニコBOX

5,000円

累計

645,000円

1月30日 第1030回例会報告

ビュッフェ例会

— 会員懇談 —

会長報告

1. 東京セントラルパーク ロータリークラブより、創立30周年記念誌が届きました。

回覧いたしますので、ご覧下さい。

2. ガバナー事務所より、2011~2012年度のロータリーの年次報告書がウェブサイト上で閲覧が可能になりました。と連絡がありましたのでお知らせいたします。

アドレスは次号の週報に掲載いたしますので、ご覧下さい。

幹事報告

1. 2月のロータリーレートは1ドル=88円(現行1ドル=82円)と連絡がありましたので、お知らせいたします。

2. 米山記念奨学会より、確定申告用の領収書が届きましたので、メールボックスへ配布いたしました。

「お知らせ」

2011～2012年度のロータリーの年次報告書（日本語）がウェブサイトで閲覧可能になりました。

地区もしくは国際ロータリーのウェブサイトからダウンロードしてご覧ください。

2580 地区

<http://www.rid2580.org/download/>

国際ロータリー

<http://www.rotary.org/ja/aboutus/financials/downloaddocuments/Pages/ridefault.aspx>

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY



仙台泉 RC とバナー交換をしました

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

無意識に活用している故事類について

近藤博隆会員

日常生活の会話の中で相手の方と、早く、確実に意志を通じ合うため、知らず知らずの間に多くの故事とか諺を引用しているのではないのでしょうか。それともIT時代になったので直接、向き合っただけの会話の機会も以前と比べると変化しているのかも知れません。それも無意識の変化です。

故事とは古い事柄で諺とは訓えとか、あてこすりなどを含んでいて、昔からいいならわしている短い言葉ですが、一寸変わったものを摘記してみました。即ち、人間の顔の部分の目、口等を題材として注目したら、こんなに多く使われているのに驚きました。その中から少しだけ。

1. 目の部 あと50もありました。その中から少し。

例えば

生き馬の目を抜く（ずるがしこい）

疑えば目に鬼を見る（心に疑いをもってびくびくとする）

大目に見る（他人の欠点に寛大であること）

金に糸目をつけぬ（風につけた揚糸を糸目とい
い、金を風に例えると昇
るにまかすということ）

目から鼻にぬける（萬事抜目がない）

弱り目にたたり目（不運の重なり合い）

2. 口の部 あと41もありました。その中から少し。

例えば

口が動けば手が止む（黙って働く）

口から出れば世間（一度口外したら、世間の責任
を持つ）

口と腹（言うことと考えていることが別）

口は重宝（口では何でも言える）

3. 鼻の部 4つだけでした。

例えば

鼻毛を読む（女が自分に迷っている男の弱みにつ
けこむ）

鼻先に身成る（胎児は鼻からということ、転じて
先に出来るもの）

鼻の下の十万坪が埋らぬ（貧乏で食事も十分出来
ない）

鼻息を仰ぐ（人の機嫌をうかがう）

4. 眉の部 5つ見つけました。

例えば

眉に唾をつける（だまされることのないように用
心する）

眉をひらく（安心する）

眉毛をよまれる（人の心を見抜く）

焦眉の急（きわめて切迫していること）

白眉（元々は兄弟の中で最も優れた事、転じて群
を抜くもの）

5. 耳の部 11もありました。

例えば

耳学問（人から聞いて知った学問）

耳を掩うて鈴を盗む（悪事をして、人にきかれぬ
ようにしても悪事はばれる）

壁に耳（密談の漏れること）

馬の耳に風（いくらいっても一向にききめない）

牛耳を執る（同盟の盟主となる。古代中国では盟
主が牛の耳をとり、これを裂いて血
をすすり合ったとのこと）

6. 首の部 7つみつけました。

例えば

鳩首（ひそひそと話合う）

蛇首を見て長短を知る（一端をみて全体を推しは
かる）

思案投げ首（思案にあまって、首をしきりに傾け
ること）

以上、皆さんの雑談の話題になればと勝手に考えた次第「目は口程にもの言う」と言いますが、やはり目を合わせたら声をかけ合い、又、少しでも語りたいたいものです。